



プレクリアランスの拡大へ 政府と交渉

米国 12月21日(水)

ハリス・チャン

マリオット インターナショナル・ハワイ
地域バイスプレジデント

田川会長を訪問し、ハワイの観光戦略について「プレクリアランスが導入されたホノルル空港に続き、他の島の空港に就航するフライトにもプレクリアランスを拡大すべく、政府と交渉中です」と説明。田川会長らは「日本の海外旅行需要が変化してきており、新たなニーズに合わせて新商品の開発が必要です。今後、パシフィック・アイランドの雰囲気はどう表現するかも一つのテーマになると思います」と応じ、「MICEやイベントをテーマにした商品開発も進めていけば、ハワイへの渡航者数の維持につながるでしょう」とアドバイスしました。



成田経由のロサンゼルス 線で就航を予定

インドネシア 2月7日(火)

フィクダネル・タウフィック

ガルダ・インドネシア航空 日本・
韓国・アメリカ地区総代表

志村理事長を訪問し、「成田経由
のロサンゼルス線で就航を予定し

ており、インドネシアの島々で新しいリゾートの開業が相次いでいることから、バリ以遠への日本からの需要拡大を期待しています」と説明。志村理事長らは、「新しく開発されたリゾートや観光地への送客を拡大するために、乗継のフライトを拡充するだけでなく、ツアープランナーが利用できるように詳細な情報の提供も強化してほしい」と要望し、「今後、さらにビジネス関係の強化を進めていきたい」と伝えました。

要人往来

JATAは「海外旅行の復活」を2017年度における最重要課題と位置付け、2月にはアウトバウンド促進協議会の第1回全体会議を開催しましたが、各デスティネーションも改めて日本市場に熱い目を向け、新たなアプローチなどの工夫を凝らしています。



今後2年間で日本人 旅行者を2万人に

イスラエル 1月13日(金)

アミール・ハレヴィ

イスラエル観光省 事務次官

菊間副会長を訪れ、「今後2年間で日本からの旅行者数を2万人に拡大することを目指しており、JATAの活動への協力や参加を積極的に進

めていきたい。イスラエル大使館内に観光担当者を置くことも検討している」と表明。菊間副会長は、「イスラエル観光の特徴は、FITではなくパッケージツアーの旅行者にはほぼ限定されており、イスラエルへの旅行商品を造成する旅行会社を増やす必要がある」と説明し、「航空インフラは改善されているものの、観光局が日本から撤退した後のプロモーションも課題となっています」と指摘しました。

ビジネストラベル向け 海外渡航情報提供ウェブサービス

渡航サポートナビ

24時間、PCからもスマートフォンからも。主要50カ国以上の渡航に必要な最新情報を、出張社員様からダイレクトにご確認いただけます。



査証情報



査証申請書記入例



出入国カード・
税関申請書記入例



空港情報

詳細はお問い合わせください ▶ JTBパブリッシング 法人情報事業部(渡航サポートナビ事務局)

〒162-8446 東京都新宿区払方町 25-5 TEL 03-6888-7835 FAX 03-6888-7859 MAIL toko_adm@rurubu.ne.jp

◎ 渡航サポートナビとは…

出張社員向けサイトにリンクを設置、もしくは出張手配時にリンク先をメールで送付することで、面倒な個別案内業務を効率化することを目的としたwebサービスです。海外出張に必須となる渡航情報を常に開示することで、顧客サービスの拡充にもつながります。

Point1 信頼できる情報

VISA HANDBOOK 制作実績によるネットワークを活用し、信頼できる情報をご提供します。

Point2 最新情報の閲覧が可能

大使館や関係機関からの情報を元に、随時情報をアップデート。